費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	303,997	①業務達成基準を採用した経費：財務費用 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：303,997円 イ）自己収入にかかる収益計上額：該当なし ウ）固定資産の取得額：該当なし ③運営費交付金収益化額の積算根拠 経費等の全額を運営費交付金収益として収益化
	資産見返運営費交付金	0	
	建設仮勘定見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	303,997	
会計基準第80第３項による振替額		0	—
合計		7,421,138,728	

(3) 運営費交付金債務残高の明細

（単位：円）

交付年度	運営費交付金債務残高		残高の発生理由及び収益化等の計画
20年度	費用進行基準を採用した業務に係る分	0	—
	業務達成基準を採用した業務に係る分	1,349,950,272	①業務達成基準を採用した業務は全ての業務である。 ②運営費交付金債務残高は、陳列品購入、文化財修理、情報システムの整備、退職手当など翌年度に執行予定の運営費交付金の計画額である。 ③翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高については、翌事業年度において収益化する予定である。
	期間進行基準を採用した業務に係る分	0	—
	計	1,349,950,272	

13. 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

施設費の明細

（単位：円）

区分	当期交付額	左記の会計処理内訳			摘要
		建設仮勘定見返施設費	資本剰余金	その他	
京都国立博物館平常展示館建替工事	1,975,348,000	1,395,890,000	436,423,050	143,034,950	
奈良国立博物館西新館耐震補強工事	15,475,433	14,962,500	0	512,933	
合計	1,990,823,433	1,410,852,500	436,423,050	143,547,883	

(注) その他の内訳は、「施設費収益：131,620,933円」と「建設仮勘定見返施設費戻入：11,926,950円」であります。

14. 役員及び職員の給与の明細

区分	報酬又は給与		退職手当	
	支給額	支給人員	支給額	支給人員
役員	(2,880)千円 71,030	(2)人 4	(0)千円 2,766	(0)人 1
職員	(473,187) 2,674,359	(299) 340	(2,263) 427,710	(20) 23
合計	(476,067) 2,745,389	(301) 344	(2,263) 430,476	(20) 24